

環境マネジメントシステム審査費用見積依頼書(1/2)

日本化学キューエイ株式会社 殿

申請組織
 (企業、事業部、事業所名等) 印
 (英文)
 フリガナ
 代表者名、職位
 住 所 〒
 (英文)
 電 話 F A X

下記により、環境マネジメントシステム審査費用の見積もりを依頼します。

依頼日 年 月 日

会社概要	フリガナ 会社名
	(英文)
	社長名
	本社所在地 〒
	電話 FAX
	資本金(百万円) 売上総額(千万円/年)
従業員総数 人	
受審対象事業所	本社、支社、工場等の名称と住所
	1. 名称 就業時間 (日勤者) ~
	(英文)
	住所 〒
	交通手段 担当者氏名
 電話
	2. 名称 就業時間 (日勤者) ~
	(英文)
	住所 〒
	交通手段 担当者氏名
..... 電話	
組織に3カ所以上の受審対象がある場合は、別紙に記載して添付してください。 「交通手段」は東京を起点とする最短時間の行程を記入して下さい。	

環境マネジメントシステム審査費用見積依頼書(2/2)

受 審 対 象 事 業 所	審査対象人員数 人 [内交代勤務 人 (..... 班 交代)]
	部門別内訳 総務・技術 人、環境管理 人、製造 人、試験・研究 人、その他 人
	受審範囲 (活動・製品又はサービス)
	主な環境負荷 ¹⁾ 大気 (大、中、小) 排出ガス量 m ³ /時 排水 (大、中、小) 排出水量 m ³ /日 廃棄物 (大、中、小) 排出量又は処理量 t/年 内、特別管理産業廃棄物排出量 t/年 (種類)
受 審 希 望 他	対象事業所外からの受け入れ状況 (上記環境負荷の内数としてご記入下さい) [大気 m ³ /時、排水 m ³ /日、廃棄物 t/年]
	主な顧客の産業分野 (及び構成比)
受 審 希 望 他	受審希望規格 ①IS014001 ②その他 (.....)
	認証取得希望時期 年 月頃
	そ の 他
※審査受審日については審査登録委託契約後、再度お申し込み下さい。	
担 当 者 (連 絡 窓 口)	事業所名
	所属・職位
	氏 名 電話 FAX
 E-mail
住 所 〒	

備考

- 1) 環境負荷量は受審対象事業所全体の合計数量をご記入下さい。(対象事業所外から受入れている場合は、その量も含めて下さい。 大中小の区分例は記入例をご参照下さい。
- 2) 貴社の会社概要及び受審組織(事業所)の組織図、業務の流れを記した文書を添付して下さい。

記入例

環境マネジメントシステム審査費用見積依頼書(1/2)

日本化学キューエイ株式会社 殿

申請する受審組織の責任者
 (「経営者」)をお書き下さい

申請組織 ○○化学工業 (株)
 (企業、事業部、事業所名等) 合成樹脂事業部 印
 (英文) ○○ Chemical Industry Co. Ltd. Plastics Div.
 フリガナ
 代表者名、職立 ● ○○太郎、事業部長
 住所 〒100-○○○○ 東京都千代田区○○町○-○
 (英文) ○-○,○○cho, Chiyoda-ku, Tokyo
 電話 03-3580-XXXX FAX 03-3580-YYYY

下記により、環境マネジメントシステム審査費用の見積もりを依頼します。

依頼日 ○○年 ○○月 ○○日

受審の対象となる事業所を
 すべて (別紙添付を含めて)
 お書き下さい。例えば、営
 業部門も受審に含む時は、
 支店、営業所についても記
 入してください。

会社概要	フリガナ 会社名 ○○化学工業 (株) (英文) 上記参照	就業時間 (日勤者) 8:30 ~ 16:30
	社長名 ○○二郎	
	本社所在地 〒 同上	
受審対象事業所	電話 03-3580-AAAA FAX 03-3580-BBBB	就業時間 (日勤者) 8:30 ~ 16:30
	資本金(百万円) 10,000 ● 売上総額(千万円/年) 12,000 ●	
	従業員数 2,100 ● 人	
本社、支社、工場等の名称と住所	1. 名称 ● ○○工場 (英文) ○○ Factory	担当者氏名 ○○三郎 ● 電話 0593-XY-ZZZZ
	住所 〒 510-○○○○ ○○県○○市○○町 ○番地	
	交通手段 新幹線 近鉄 東京 → 名古屋 → 四日市	
事業所	2. 名称 ● ○○事業所 (英文) ○○ Plant	担当者氏名 ○○四郎 ● 電話 0776-XY-ZZZZ
	住所 〒 803-○○○○ ○○県○○市○○5丁目○○-○	
	交通手段 飛行機 連絡バス 羽田 → 北九州空港 → 小倉駅前	

概略で結構です。

連絡窓口をその地区で努めて下さる方。

組織に3カ所以上の受審対象がある場合は、別紙に記載して添付してください。
 「交通手段」は東京を起点とする最短時間の行程を記入してください。

環境マネジメントシステム審査費用見積依頼書(2/2)

受審する「範囲」を可能な限り具体的に、限定して定義してください。

主要な製品を書いてください。

大・中・小のいずれかに○をつけてください。下表を目安としてください。

	大	中	小
大気排出ガス量	40,000m ³ /時以上且つ有害物質を含む	10,000m ³ /時以上且つ有害物質を含む 40,000m ³ /時以上で有害物質を含まず	10,000m ³ /時未満且つ有害物質を含む 40,000m ³ /時未満で有害物質を含まず
排水量	10,000m ³ /日以上且つ有害物質を含む	1,000m ³ /日以上且つ有害物質を含む 10,000m ³ /日以上で有害物質を含まず	1,000m ³ /日以下且つ有害物質を含む 10,000m ³ /日未満で有害物質を含まず
産業廃棄物	1,000 トン/年以上且つ特管廃棄物を含む	1,000 トン/年未満且つ特管廃棄物を含む 1,000 トン/年以上で特管廃棄物を含まず	1,000 トン/年未満で特管廃棄物を含まず

但し、環境負荷が小であっても、公害防止管理者の選任を要する場合は中とする。特別管理産業廃棄物の種類と排出量によって判断させていただきます。
目安としては、廃酸、廃アルカリ、廃油等が 2t/年未満であれば、環境負荷を中もしくは小と考えています。

受審事業所（複数）の全貌が分かる方で、本受審の推進責任者。

審査対象人員数 485 人【内交代勤務 人（ 班 交代）】

部門別内訳
総務・技術 45 人、環境管理 20 人、製造 339 人、試験・研究 39 人、その他 42 人

受審範囲（活動・製品又はサービス）
ポリエチレン、ポリプロピレン、エチレン酢ビ共重合体の開発と製造（高密度ポリエチレン、低密度ポリエチレン、ポリプロピレン、EVA等）

主な環境負荷¹⁾ 大気（大、中、小） 排出ガス量 80×10³ m³/時
排水（大、中、小） 排水水量 8×10³ m³/日
廃棄物（大、中、小） 排出量又は処理量 200 t/年
内、特別管理産業廃棄物排出量 t/年（種類）

対象事業所外からの受け入れ状況（上記環境負荷の内数としてご記入下さい）
【大気 m³/時、排水 m³/日、廃棄物 t/年】

主な顧客の産業分野（及び構成比）
自動車(18%)、フィルム(25%)、容器(23%)、その他(34%)

受審希望規格 ①(SO14001) ②その他()

認証取得希望時期 ○○年 9月頃

その他 なし

○○の登録認証を○○月頃予定
※審査受審日については審査登録委託契約後、再度お申し込み下さい。

事業所名
所属・職位 環境安全部長
氏名 ○○五郎 電話 03-3580-ZZZZ FAX 03-3580-XXZZ
E-mail XYZAB@○○○○.co.jp
住所 〒100-○○○○ 東京都千代田区○○町○-○

環境担当、製造、その他の、受審するシステムに関与している方の数です。兼務の方は、0.5 人等、実務分担の実体に合わせた端数を使って算出してください。受審の対象部門に在籍していても、受審範囲に無関係な方は除外されます。

4班3交代などの総員をご記入下さい。

受審事業所合計の排出量又は処理量をご記入下さい。

対象事業所外からの受け入れがある場合、上記内数として排出量又は処理量をご記入下さい。

受審事業の概念を把握するための目的です。「用途」で説明されても結構です。

この場合、第2段階審査は 8 月中旬から 9 月初旬になります、

ご希望の事項など、ご自由にご記入下さい。

備考

- 1) 環境負荷量は受審対象事業所全体の合計数量をご記入下さい。（対象事業所外から受け入れている場合は、その量も含めてください。大中小の区別は記入例をご参照下さい。
- 2) 貴社の会社概要及び受審組織（事業所）の組織図、業務の流れを記した文書を添付して下さい。